

ベクトルの内積

樋口さぶろお <https://hig3.net>

龍谷大学 先端理工学部 数理・情報科学課程

線形代数☆演習 I L01(2022-04-08 Fri)

最終更新: Time-stamp: "2023-04-06 Thu 14:55 JST hig"

今日の目標

- 授業の到達目標/合格条件を説明できる
- Mobius で学習できる
- 2,3次元ベクトルの内積が計算できて利用できる



ここまで来たよ

- はじめに
 - この授業どんなのり?

- ① ベクトルの内積
 - ベクトルの表示と演算の復習
 - Mobius で問題演習
 - ベクトルの内積

線形代数とは?

到達目標 (アバウト)

- シラバスより
 - ▶ 行列の基本的な計算ができる。
 - ▶ ベクトルや直線などの図形の移動や拡大縮小が行列で表現できる。
 - ▶ 連立1次方程式を行列で表現し解くことができる。
- 教科書の前半の問題が何も見ないで楽勝で解ける。
- 教科書解説ベースで大学の数学の学び方ができる。

線形代数とは?

- ベクトル (vector) の続き. 2,3次元でなく n 次元で. 行列 (matrix) も.
- 理系の学科はだいたい1年でやる. 「行列と行列式」みたいな名前も.
- 線形代数と確率は人工知能, 機械学習の大前提.

数理のカリキュラムの中での線形代数

必修. 後続 線形代数及び演習 II. 数学, 現象, DS, 情報科学ぜんぶで必要.

科目ののり

- 週 2 回水 1 金 1
- ノート PC 持参. 問題を解くための手書きノート用意.
- 毎回の小テスト driven で
- 連絡は Teams チームコード tdhhn29
- <https://hig3.net> → <https://moodle.hig3.net>



- 欠席の事前事後連絡不要. やむを得ない理由で成績的に考慮されたい場合は Moodle から欠席届 (最終回の授業まで)

相談できるところ

- オフィスアワー樋口 前期火昼, 1-507 or Teams chat a00010
- Math ラウンジ (1 号館 5 階 1-536 538) 毎日昼休みは大学院生堂駐

科目の成績ののり

(シラバスより)

100 ピーナツ=小テスト 90 ピーナツ + 平常点 10 ピーナツ

(詳細)

90 ピーナツ=30 回 × 毎朝のトライアル (小テスト)3 ピーナツ

全学ルールとして 60 ピーナツ以上が合格です (履修要項参照).

成績は研究室配属や奨学金に影響することがあります. (企業などに提出する) 成績証明書は SABC の区別で載り, 不合格科目は載りません.

ここまで来たよ

- はじめに
 - この授業どんなのり?
- ① ベクトルの内積
 - ベクトルの表示と演算の復習
 - Mobius で問題演習
 - ベクトルの内積

ベクトルの表示

ベクトルを $\mathbf{a} = \overrightarrow{OP} = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \end{bmatrix}$ のように書く. 細字 a でなく太字 \mathbf{a} で. 手書きなら二重線で. 成分は縦に並べて (横は別の意味がある). 3, 4, ... 次元ベクトルも同じ.

始点を O , 終点を P とする矢印を, ベクトル \overrightarrow{OP} という.

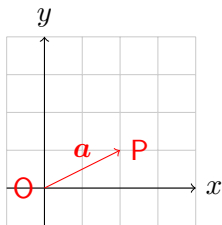
平行移動して重なるベクトルは同じ.

例えば $A(2, 5), B(4, 6)$, なら,

$$\overrightarrow{AB} = \mathbf{a} = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \end{bmatrix}.$$

2 が x 成分, 1 が y 成分.

教科書では角括弧 bracket $[]$. Web教材は $()$. 翻訳して.



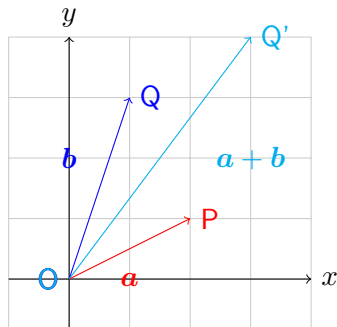
ベクトルの和

$$\mathbf{a} = \overrightarrow{OP} = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \end{bmatrix},$$

$$\mathbf{b} = \overrightarrow{OQ} = \overrightarrow{PQ'} = \begin{bmatrix} 1 \\ 3 \end{bmatrix}$$

のとき、ベクトルの和 $\mathbf{a} + \mathbf{b}$ は

OP, OQ を 2 辺とする平行四辺形
を作って、もう 1 個の頂点を Q' と
すると、 $\mathbf{a} = \overrightarrow{OQ'}$.



$$\mathbf{a} + \mathbf{b} = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \end{bmatrix} + \begin{bmatrix} 1 \\ 3 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 3 \\ 4 \end{bmatrix}.$$

3, 4, 5, ... 次元ベクトルでも成分ご
とに加える.

ベクトルの定数倍

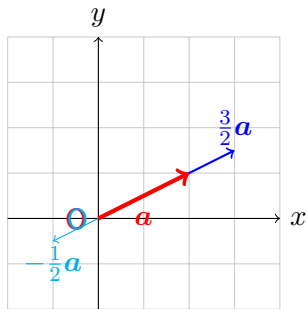
$\mathbf{a} = \overrightarrow{OP} = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \end{bmatrix}$, 実数 $k = 3$ に対して, ベクトルの定数倍 $k\mathbf{a}$ は
 長さが \mathbf{a} の長さの $|k|$ 倍のベクトルで,

$$k\mathbf{a} = k \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \end{bmatrix} = \begin{bmatrix} 2 \cdot k \\ 1 \cdot k \end{bmatrix}.$$

3, 4, 5, ... 次元ベクトルでも成分ごとに k 倍する.

$k > 0$ なら \mathbf{a} と同じ向き, $k < 0$ なら \mathbf{a} と逆の向き.

$k = 0$ ならゼロベクトル $k\mathbf{a} = \mathbf{0} = \begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$.



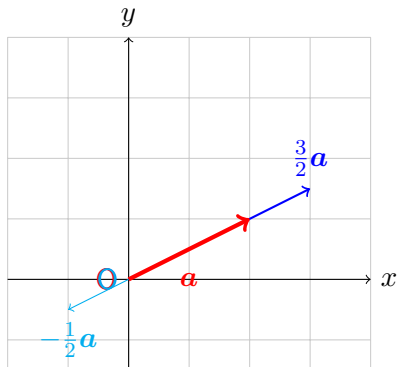
ベクトルの平行

(定義) ベクトルの平行

零ベクトルでない n 次元ベクトル \mathbf{a} , \mathbf{b} が平行であるとは、ある実数 k が存在して

$k\mathbf{a} = \mathbf{b}$ とかけることをいう。

\mathbf{a} , \mathbf{b} は、 $k > 0$ なら同じ向き、 $k < 0$ なら逆の向きという。



ここまで来たよ

- はじめに
 - この授業どんなのり?
- ① ベクトルの内積
 - ベクトルの表示と演算の復習
 - **Mobius** で問題演習
 - ベクトルの内積

Mobius で問題演習

<https://mobius.st.ryukoku.ac.jp>

Mobius にログイン. 初回はパスワードリセットが必要. 全学統合認証とは別のパスワード.

フォローアップ課題 (4/20 まで) をやりたくなるけど、ぐっところえて線形代数.

ここまで来たよ

- はじめに
 - この授業どんなのり?
- ① ベクトルの内積
 - ベクトルの表示と演算の復習
 - Mobius で問題演習
 - ベクトルの内積

ベクトルの内積

加藤 線形代数 §7

$\mathbf{a} = \begin{bmatrix} 2 \\ 1 \end{bmatrix}$, $\mathbf{b} = \begin{bmatrix} 1 \\ 3 \end{bmatrix}$ の内積 $\mathbf{a} \cdot \mathbf{b}$.

\mathbf{a} の長さを $|\mathbf{a}| = \sqrt{2^2 + 1^2}$, \mathbf{a}, \mathbf{b} のなす角を θ とするとき,

$$\mathbf{a} \cdot \mathbf{b} = |\mathbf{a}| |\mathbf{b}| \cos \theta$$

と定義する.

$\mathbf{a} \cdot \mathbf{b} = 2 \times 1 + 1 \times 3$ のように定義する.

$|\mathbf{a}|^2 = \mathbf{a} \cdot \mathbf{a}$ と定義する.

$|\mathbf{a}| = \sqrt{\mathbf{a} \cdot \mathbf{a}}$ をベクトルの絶対値, 長さ という.

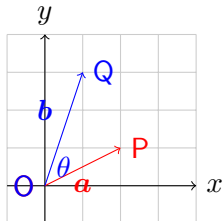
内積はスカラー積ともいう.

加藤 線形代数 §7.1 では,

内積 $\mathbf{a} \cdot \mathbf{b}$ を (\mathbf{a}, \mathbf{b}) ,

絶対値 $|\mathbf{a}|$ をノルム $\|\mathbf{a}\|$,

という名前/記号で表している.



ベクトルの直交

(定義) ベクトルの直交

\mathbf{a}, \mathbf{b} のなす角 θ が $\pi/2$ であるとき, $\mathbf{a} \cdot \mathbf{b} = 0$ のとき, \mathbf{a} と \mathbf{b} は直交する
または, $\mathbf{a} = \mathbf{0}$ または, $\mathbf{b} = \mathbf{0}$ のとき, \mathbf{a} と \mathbf{b} は直交するという.

単位ベクトル

(定義) 単位ベクトル

ベクトル \mathbf{a} が $|\mathbf{a}| = 1$ であるとき, \mathbf{a} は単位ベクトルであるという.

(定理)

ベクトル $\mathbf{a} \neq \mathbf{0}$ に対して, \mathbf{a} に平行な単位ベクトルは $\pm \frac{1}{|\mathbf{a}|} \mathbf{a}$ である.
特に, 同じ向きの単位ベクトルが $+\frac{1}{|\mathbf{a}|} \mathbf{a}$, 逆の向きの単位ベクトルが $-\frac{1}{|\mathbf{a}|} \mathbf{a}$ である.

証明 ...

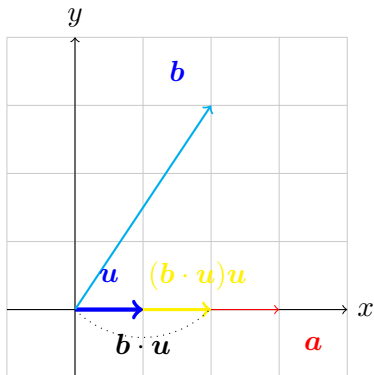
直観的説明 ...

ベクトル b のベクトル a への射影

ベクトル a と同じ向き of 単位ベクトル $u = \frac{1}{|a|}a$.

ベクトル b の a 向き成分 (a へのスカラー射影) $b \cdot u = |b| \cdot 1 \cos \theta$. (正負の実数)

ベクトル b の a への射影 $(b \cdot u)u = (|b| \cdot 1 \cos \theta)u$. (ベクトル)



向き成分 (スカラー射影) の意味: a 向きに進みたい人にとって, b はどのくらい意味 (符号付きの長さ) があるか?

L01-Q1

Quiz(ベクトルの射影と向き成分)

$\mathbf{a} = \begin{bmatrix} 1 \\ -2 \end{bmatrix}$, $\mathbf{b} = \begin{bmatrix} 30 \\ 10 \end{bmatrix}$ とする.

- ① \mathbf{a} と同じ向きの単位ベクトルを求めよう.
- ② \mathbf{b} と逆向きの単位ベクトルを求めよう.
- ③ \mathbf{a} の, \mathbf{b} 向きの成分を求めよう.
- ④ \mathbf{a} の, \mathbf{b} への射影を求めよう.
- ⑤ \mathbf{b} の, \mathbf{a} 向きの成分を求めよう.
- ⑥ \mathbf{b} の, \mathbf{a} への射影を求めよう.

L01-Q2

Quiz(ベクトルの射影と向き成分)

北が y 軸の正の向き, 東が x 軸の正の向きであるような座標系を取る.

- ① 南向きの単位ベクトルを成分表示で書こう.
- ② 北西向き (北と西の中間 45° の向き) の単位ベクトルを成分表示で書こう.
- ③ 北西向きに 3km 進んだ. これは, 北向きにはどれだけ進んだことになる?
- ④ 北向きに 2km , 次に東向きに 1km 進んだ. これは, 北西向きにはどれだけ進んだことになる?

L01-Q3

Quiz(ベクトルの射影と向き成分)

北が y 軸の正の向き, 東が x 軸の正の向きであるような座標系を取る.
あるサッカーコートのサイドラインは, 自陣の端 $F = \begin{bmatrix} -30 \\ -45 \end{bmatrix}$, 敵陣の端 $E = \begin{bmatrix} 30 \\ 45 \end{bmatrix}$ である (単位は m)

以下いずれも電卓使用可だけど小数じゃなく厳密な答で.

- ① ベクトル $\mathbf{a} = \overrightarrow{FE}$ の長さを求めよう. 単位をつけて答えよう.
- ② ベクトル $\mathbf{a} = \overrightarrow{FE}$ と同じ向きの単位ベクトルを求めよう.
- ③ 味方のフォワードが, ボールを $\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$ から $\begin{bmatrix} 10 \\ 20 \end{bmatrix}$ まで運んだ. このフォワードは, サイドラインにそって測ると, 実質何 m, 敵ゴールラインにボールを近づけたことになるか, 単位をつけて答えよう.
- ④ 味方のミッドフィールダーが, ボールを $\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$ から $\begin{bmatrix} -30 \\ 10 \end{bmatrix}$ までドリブルした. このミッドフィールダーは, サイドラインにそって測ると, 実質何 m, 敵ゴールラインにボールを近づけたことになるか答えよう (近づけたなら正, 遠ざけたなら負で).